

# Chubu Report

INDEX

新年のご挨拶	1	福岡地区五法人会共催講演会 堀ちえみ氏講演会	
第41回 法人会全国大会(高知大会)開催	3	「税を考える週間」協賛イベントで地域貢献!	
第19回 法人会全国女性フォーラム北海道大会	4	説明会・セミナー	8
青年部会 第35回全国中の会福岡大会 記念講演会		改正税法説明会と決算事務説明会を開催しました	
社会貢献活動	5	第2支部 ストレッチ教室	
2025年度 小学校の租税教室		第10支部 健康セミナー	
第12支部 第49回 長住まつり		福岡地区五法人会共催 障がい者就労支援セミナー	
第13支部 かがやき広場で税金教室を開催		会員交流会	10
第10支部 清水ふれあいまつり		第6支部 支部納涼会&地域交流会を開催	
各種会議/講演会	7	第12支部 会員交流会開催	
会員増強キックオフ会議・福利厚生制度推進連絡協議会		女性部会 バス研修 ~陸上自衛隊北熊本駐屯地	

ホームページ掲載  
「Chubu Report」は  
こちらから↓



## 新年のご挨拶

公益社団法人 福岡中部法人会  
会長 柴戸 隆成



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様方には、日頃から法人会の活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当法人会は、昭和46年に創立されて以来、税のオピニオンリーダーとして、また良き経営者の団体として、税知識の普及と納税意識の高揚に努め、また税制・税務に関する提言をおこなうことで、公正公平な申告納税制度の維持・発展に寄与してまいりました。

平成23年11月には、新公益法人制度における公益認定を福岡県から取得し、以降、公益社団法人として、現在まで責任ある立場で税知識の普及、地域企業や地域社会に対する社会貢献などに積極的に取り組んでおります。

近年、グローバル化やデジタル化が急速に進展するなど社会全体が大きな転換期を迎える中で、当法人会を取り巻く環境も大きく変化し、事業認定を受けた当時の社会的ニーズと現在では似て非なるものとなっております。

このような社会全体の変化に的確に対応する為に、福岡県から認定を受けた事業内容を見直すことといたしました。

10月に開催いたしました理事会にてその内容を審議のうえ決議頂き、現在福岡県に申請の準備を行っており、準備が整い次第申請を行うこととしております。

福岡県から承認を頂ければ、来期以降の公益事業がより柔軟かつ幅広く現在の社会的ニーズに応えることが出来るものと考えております。

今後も税務研修会等を通じて会員の積極的な自己啓発を支援するとともに、児童生徒に対しての「租税教室」や地域の皆様への「草の根租税講座」などをはじめとしました各種講演会などの開催、地域企業や地域住民の方とのふれあいを深めるために地域イベントなどへ積極的に参画し、地域社会や企業の健全な発展に貢献していく所存でございます。

さて本年は、早々に予定しております「新春会員交流会」を皮切りに、「税に関する絵はがきコンクール優秀作品の表彰式」、「経営セミナー」、「決算事務説明会」、「花いっぱい運動」などの本部行事、会員交流会などの支部の行事が計画されております。

こうした催しを通じて、情報共有と相互支援をさらに活性化させてまいりたいと考えておりますので、会員の皆様方の積極的なご参加をお願いいたします。

法人会の活動をさらに発展させ継続するためには、組織の拡大と充実が必要不可欠であると考えています。

会員の皆様方にはより一層のお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。

結びになりますが、会員企業の益々のご繁栄を祈念致しまして、新春号のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

福岡税務署

署長 内田 良宏

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の年頭に当たり、公益社団法人福岡中部法人会の会員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、柴戸会長をはじめ、福岡中部法人会の役員及び会員の皆様には、「税のオピニオンリーダー」として、税務行政全般にわたり、深いご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、税知識の普及と納税意識の高揚のための取組として、各種説明会、研修会、租税教室、「税を考える週間」協賛行事、税に関する絵はがきコンクールの開催のほか、社会貢献活動に関しても、花いっぱい運動や地域の各種イベント行事への参画など積極的に取り組まれています。

特に昨年は、女性部会におかれましては、初の試みとして、新春講演会内での絵はがきコンクール表彰式の開催、また、青年部会におかれましては、「全国中の会 福岡大会」の企画・準備・運営など、それぞれの部会が精力的に活動していただきました。

このような法人会の活動は、税務行政の円滑な運営に寄与するだけでなく、会員企業の事業の発展や地域社会の健全な発展にも大きく貢献されており、福岡中部法人会の皆様のご尽力に対して深く敬意を表する次第であります。

さて、私が昨年7月に福岡税務署に着任して以来、福岡中部法人会の皆様には、機会あるごとに、「キャッシュレス納付の推進」についてお願いをしてきたところです。

特に、納付回数の多い源泉所得税のキャッシュレス納付につきましては利便性が高いことから、まだ、会員の皆様でご利用でない方は、国税庁のe-Tax ホームページ内の「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」で、是非一度、徴収高計算書の作成から納付手続きまでの一連の流れを体験していただき、ご利用に向けてのご検討をお願い申し上げます。

間もなく、令和7年分の所得税等の確定申告の時期を迎えますが、税務署では、引き続き、ご自宅等からの「マイナンバー方式によるスマホ申告」及び「振替納税」の利用促進を更に図ることとしておりますので、会員の皆様には、所得税等の確定申告が必要な従業員の皆様へのお声かけをよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、午年の縁起にあやかり、公益社団法人福岡中部法人会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 第41回 法人会全国大会（高知大会）開催

日時：2025年10月16日 14時00分～18時30分

会場：高知県立県民文化ホール

10月16日(木)高知県の高知県立県民文化ホールにて全国大会が開催された。この大会は「税制改正に関する提言」の発表が行われ、全国各地の法人会役員の相互の交流と研さんを目的に、各県持ち回りで年1回開催されている。当会からは柴戸会長・税制委員会担当中村副会長・事業研修委員会担当坂本副会長・広報委員会担当芦塚副会長・社会貢献委員会担当松井副会長・青年部会担当中牟田副会長・厚生委員会担当副会長宗の計7名で参加した。当日は全国から約1,600名の参加者が集結し、令和8年度税制改正提言の報告や青年部会による租税教育活動の報告、「健康経営」への取組の報告が行われ、記念講演では元ローソン・ジャパン社長で、現株式会社都築経営研究所代表取締役 都築富士男氏による「変化の時代の経営、危機の時代をチャンスに」と題した講演が行われた。

## 令和8年度税制改正スローガン

- 社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要  
将来世代にツケを回さない仕組み作りを！
- 「金利のある世界」への回帰を踏まえ、  
金融市場の動揺を招かない財政運営を！
- 企業への過度な社会保険料負担を抑制し、  
中小企業の活性化に資する税制措置を！
- 本格的な事業承継税制を確立し、  
地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ！

(執筆：副会長 宗 真之介)

## 大会宣言

われわれ法人会は、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、「税制改正に関する提言」や「租税教育、企業の税務コンプライアンス向上に資する「自主点検チェックシート」の普及など、税を中心とする活動を全国で積極的に展開し、広く社会へ貢献している。

我が国の財政は、コロナ禍への緊急対応で政府が大規模な財政出動に踏み切ったことから、長期債務残高が1,300兆円を超えるなど、さらに悪化することとなった。

昨年、日本銀行はマイナス金利政策を解除し、「金利のある世界」に回帰したが、今後も金利の上昇が続けば、国債の利払い費も増えて財政を圧迫しかねない。財政健全化は国家的課題であり、本格的な歳出・歳入の一体的改革を進めることが重要である。

一方、経済を取り巻く環境は急速に変化している。食料やエネルギーなどの価格高騰を契機に消費者物価も上昇し、デフレ期からインフレ期への転換期に突入するなど国民生活や産業に大きな影響を与えている。

特に、中小企業の経営環境は深刻化する人手不足や継続的な賃上げ等により、厳しさが増している。さらに、米国のトランプ関税の影響は今後、本格化する恐れがあり、経済の先行きを不透明にしている。

地域経済や雇用の担い手である中小企業は、日本経済の礎でもある。その中小企業の活性化を促進するためには、税財政上のきめ細かな支援が不可欠である。そのため、法人会は「中小企業の活性化に資する税制措置」、「事業承継税制の拡充」等を中心とする「税制改正に関する提言」の実現を強く求めるものである。

創設以来、納税意識の向上に努めてきた法人会は、全国の会員企業の総意として、以上宣言する。

令和7年10月16日  
全国法人会総連合 全国大会



## 女性部会 第19回 法人会全国女性フォーラム北海道大会

日時：2025年9月18日 11時00分～19時00分 会場：北海道パークホテル

令和7年9月18日(木)に北海道パークホテルにおいて全国女性フォーラムが開催され、全国から1600名を超える参加者が集い、当女性部会からは7名が参加しました。

記念講演は北海道が生んだスーパースター、大泉洋氏とその劇団「チーム・ナックス」を育て上げた女性プロデューサー伊藤亜由美氏のお話でとても興味深い内容でした。会社の設立当初、伊藤氏はアルバイトからスタート、その後紆余曲折を経て、地元役者の活動を全国展開すべく大手芸能事務所アミューズとの業務提携に携わり、13年前に代表取締役社長に就任、現在も女性経営者としての手腕を発揮されています。

講演会後は式典や懇親会が催され、誘導や案内など北海道法人会の皆様方から温かいおもてなしを受けました。翌日はお天気に恵まれ、複数のエクスカージョンによりそれぞれバスに乗り込み、当女性部会の皆さんは北海道のシンボル羊蹄山を背景に北海道観光を楽しみました。また、今回は他県の方々とも会話が弾み、お互い女性部会の活動について語り合うことができとても充実したフォーラムでした。

(執筆：女性部会 石田 美紀子)



## 青年部会 第35回全国中の会福岡大会 記念講演会

日時：2025年9月26日 15時00分～16時30分 会場：ヒルトン福岡シーホーク

先日開催された全国中の会福岡大会での、ジャパネットたかた創業者・高田 明氏による講演会では「夢持ち続け日々精進」をテーマに、心を動かす言葉と行動の大切さを語っていただきました。

高田氏の力強い声と笑顔からは、テレビ通販を一代で築き上げた原動力である「情熱」と「誠実さ」があふれており、会場全体が温かい感動に包まれました。

特に印象的だったのは「過去を悔やまず、今を生き、未来を信じる」「失敗とはやらないことであり、うまくいかないことは失敗ではなく試練であり、伸びしろがある」という言葉です。変化の激しい時代にあっても、自分の言葉で思いを伝えること、何歳になっても挑戦を恐れない姿勢の大切さ、1つの事を真剣にやれば多様性が生まれ、ひらめきに繋がることを改めて感じました。

高田氏の前向きな思考・メッセージは私たち法人会会員にとっても、経営や人生の新たなヒントを与えてくれる貴重な時間となりました。

(執筆：青年部会 事業研修委員会 委員長 古賀 雄佑)



# 社会貢献活動

2025年  
6月26日  
12月8日

## 2025年度 小学校の租税教室

会場：各小学校

社会貢献委員会・青年部会・女性部会が合同で、中央区・南区の12の小学校の6年生を対象に租税教室を実施した。表は2025年度実施校一覧。

年月日	実施校	クラス数	児童人数	講師
2025.6.26	横手小学校	3	79	青年部会
2025.6.27	春吉小学校	1	29	社会貢献委員会
2025.7.1	弥永西小学校	3	80	青年部会
2025.7.2	警固小学校	4	112	青年部会
2025.7.8	東花畑小学校	2	72	社会貢献委員会
2025.7.9	舞鶴小学校	5	152	女性部会
2025.7.10	老司小学校	4	115	青年部会
2025.7.16	野多目小学校	3	106	青年部会
2025.9.4	高宮小学校	3	89	青年部会
2025.10.10	柏原小学校	3	99	青年部会
2025.11.6	南当仁小学校	4	134	女性部会
2025.12.8	三宅小学校	6	199	青年部会

(執筆：事務局次長 林 遼)



2025年  
7月26日

## 第12支部 第49回 長住まつり

時間：14時40分～20時00分 会場：長住中央公園

2025年7月26日恒例の長住まつりが開催された。例年会員が開催運営を担っているが、今年は芦塚副会長、岩堀支部長をはじめとする会員がパレードに参加し、長住まつりに来られた近隣の住民の方に「いちごプロジェクト」のうちわを配り、法人会活動をアピールした。120本ほど用意していたが、あっという間になくなってしまった。大変暑かったが、法人会活動を住民の方に知ってもらい非常に意義のある活動が行えた。

(執筆：第12支部長 岩堀 博隆)



2025年  
7月31日

## 第13支部 かがやき広場で税金教室を開催

時間：10時00分～15時30分 会場：横手公民館

2025年7月31日(木) 横手公民館において自治協議会などと共催で横手校区の小中学生・保護者を対象とした「かがやき広場」を開催した。岩井支部長をはじめとした会員がその運営に参画し、地域の子供たちや保護者との交流を深めた。かがやき広場では、租税教室で使用しているアニメ「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を鑑賞、岩井支部長による税のお話と税金クイズが行われ、大いににぎわった。

お昼には「かがやき食堂」としてカレーを参加者に食べてもらい、提供したアイスキャンデーも好評だった。

参加した子供たちからは、「税金のことを学ぶ前は全く分からなかったが、DVDを見てよくわかりました」「夏休みの中で一番楽しかった」、「カレーがとてもおいしかった」といった感想が寄せられ、準備から非常に大変だったがその苦勞が報われる活動であった。次回は、来年3月24日(火)開催であり非常に楽しみである。

(執筆：第13支部長 岩井 敬正)



2025年  
10月19日

## 第10支部 清水ふれあいまつり

時間：11時00分～15時00分 会場：さん・さんプラザ、なのみ学園、清水ワークプラザ、南障がい者フレンド

南区清水町の「さん・さんプラザ」「なのみ学園」「清水ワークプラザ」「南障がい者フレンドホーム」において、清水ふれあいまつりが開催され、当第10支部も協賛参加しました。

本まつりは、身体に障がいをもつ方々とのふれあいを目的としており、会場では生徒によるダンスパフォーマンスや鍵盤ハーモニカ演奏、独唱のほか、健常者によるパラスポーツ体験(車いすバスケット)が行われました。

また、生徒手作りのクッキー販売や、各会場を巡るスタンプラリーによる抽選会、公道を一部閉鎖して行われた芸人によるパフォーマンスを楽しみながらの飲食などもあり、食べ物が早々に売り切れる店舗も出るなど、大変な賑わいを見せました。

当第10支部は、飲食屋台および芸人招致に関する折衝を担当し、さらに会員からの協賛品によるバザー販売を実施、その売上金を施設に寄付しました。前日からの屋内のテーブル配置と屋外テントの設営など大変な作業となりましたが、施設より感謝状をいただきました。

今回は昨年の約2倍となる5,000人もの来場者で終日賑わい、大盛況のうちに終了しました。

(執筆：第10支部 日野山 靖倫)



# 各種会議・講演会

## 会員増強キックオフ会議・福利厚生制度推進連絡協議会

日時：2025年9月10日 15時00分～18時00分

会場：ヒューリックスクエア福岡天神

今年も法人会では10月からの会員増強強化月間を前に、各支部の支部長・組織委員・厚生委員が集まり、会員増強キックオフ会議・福利厚生制度推進連絡協議会を開催しました。

組織委員会と厚生委員会では、法人会の仲間を増やすべく活動を行ってまいります！

(執筆：事務局次長 林 遼)



## 福岡地区五法人会共催講演会 堀 ちえみ氏 講演会

日時：2025年11月11日 14時00分～15時30分

会場：ソラリア西鉄ホテル福岡

毎年、福岡地区の五法人会（博多・福岡西部・東福岡・筑紫・福岡中部）では、持ち回りで共催講演会を開催しています。今年は歌手でタレントの堀ちえみ氏をお招きし『ステージ4 舌がんが私に学ばせてくれた～人生にとって大切なこと～』と題し講演会を行いました。

この日は約260名の来場者が詰めかけ、自身の舌がんが見つかった際の実体験や心の機微を細やかに語っていただきました。最後に「がんは早期発見が重要だ」と述べられ、堀さんの姿勢に感銘を受け勇気をもらえた講演会でした。

(執筆：事務局次長 林 遼)



# 「税を考える週間」協賛イベントで地域貢献!

日時: 2025年11月13日 15時00分～17時00分

会場: アクロス福岡 円形劇場

国税庁が定める11月11日から17日までの「税を考える週間」にあわせ、福岡中部法人会では広報委員会と社会貢献委員会の合同による協賛イベントを毎年開催しています。

今年度は初の試みとして、会場をアクロス福岡 円形劇場に移しての開催となりました。芦塚副会長の挨拶で開式した後、第一部では、身近な税の知識を楽しく学べる「税金クイズ」を実施、第二部は、甘木出身のシンガーソングライター「えとぴりか」さんによるチャリティーライブ。美しく力強い歌声が会場に響き渡り、参加者の皆様に素敵な時間を提供していただきました。松井副会長より税金クイズの成績優秀者に記念品をお渡しし、閉会となりました。

ご参加いただいた皆様からの募金は、12月に甘木市長へ直接お渡しし、地域復興に役立てていただきます。多くのご協力、誠にありがとうございました。来年度はさらに多くの方にご参加いただけるよう、呼びかけを行ってまいります。

(執筆: 社会貢献委員会 委員長 貞方 伸彦)



## 説明会・セミナー

2025年 8月27日・9月4日 会場: 福岡ガーデンパレス

### 改正税法説明会と決算事務説明会を開催しました

法人会では毎年8月に改正税法説明会を、9月と3月に決算事務説明会を開催しております。

両説明会ともわかりやすいテキストを使用し講義を行います。毎回実務担当者の皆様に多くご参加いただいております。

(執筆: 事務局次長 林 遼)

#### 8月27日 改正税法説明会



#### 9月4日 決算事務説明会



2025年9月8日 時間:10時30分～12時00分

会場:大名公民館

## 第2支部 ストレッチ教室

地域住民の皆様の健康増進を目的に昨年度実施して好評だった「ストレッチ教室」を、過去の参加者の意見を元にバージョンアップして開催しました。まだ暑い9月初旬、当日急な雨も降りましたが28名が参加してくれました。まずは肩こりや肩痛・腰痛・ひざ痛を改善・予防するための仕組みについて簡単な講義をトレーナーさんから受けた後、4種類のストレッチにチャレンジ。最初は仰向けで椅子を使ったストレッチ、次にうつ伏せで床を使ったストレッチ、続いて膝立ちで椅子を使ったストレッチ、最後に立姿勢で壁を使ったストレッチを行いました。どれも自宅でもできるものなので、今後も続けて頂いて健康寿命を出るだけ延ばし、人生100年時代を健康で楽しく生きるきっかけにしていきたいと思います。



(執筆:第2支部 立石 大輔)



2025年9月12日 時間:19時00分～20時30分

会場:ユーハウス・イング

## 第10支部 健康セミナー

第10支部では健康セミナーとして「知るだけで得する10歳若返る椅子の座り方セミナー」を、講師としてI.S.E深部組織-筋膜リリースセンター代表の廣瀬寛始氏を招き開催しました。座学だけでなく実技も取り入れ、長時間座った後に効果的なハムストリング(太もも裏)のストレッチなどを、参加者全員が椅子を使って行いました。

また、長時間のマウスやキーボードの操作、パソコン画面を見続けることで緊張しやすい身体の部位(いわゆる“ツボ”)について学び、それらをほぐす方法として、ツボをやや強めに指で押さえる実技も体験しました。中には、押すと痛みを感じて思わず悲鳴を上げる参加者もいるなど、効果をその場で実感する様子が見られました。講師は普段、施術者向けの専門的な講座を多数担当されていますが、今回は一般の参加者にも分かりやすいように専門用語を使わずに説明されており、内容も実感しやすいものでした。参加者は20名で、終始なごやかな雰囲気の中、理解を深めることができました。

(執筆:第10支部 日野山 靖倫)



2025年10月8日 時間:13時00分～16時00分 会場:八仙閣本店

## 福岡地区五法人会共催 障がい者就労支援セミナー

10月8日(水) 博多の八仙閣にて福岡地区の5法人会が共催で「企業×障がい者支援施設マッチング」をコンセプトに『障がい者就労支援セミナー』を開催した。西部ガス絆結(ばんゆう)株式会社の実例紹介では、障がいのある社員が多く在籍する中で全員が得意を活かしながら働き、障がいの有無に関係なく誰もが戦力となり、会社のプロフィットを生み出していることをお話いただいた。

また、特別支援学校や就労支援センターの紹介等や、ハローワーク福岡中央の「サポーター養成出前講座」も行っていたが、個人に合わせた環境整備やサポート体制についてのお話があった。

最後に名刺交換の時間も設けられたため、参加者の多くは名刺交換とともに情報交換を行うことができた。障がい者の就労について理解を深めるためには今後もこの様なセミナー開催の必要性を感じた。

(執筆:専務理事 荒木 義博)



## 交流会

2025年  
7月9日  
10月6日

### 第6支部 支部納涼会&地域交流会を開催

会場:7月9日 ごえん / 10月6日 ヒルトップリゾート福岡ガーデンブラスリー

2025年7月9日水曜日、『ごえん』にて44名の参加者の皆様と第6支部納涼会を開催しました。初参加の方もたくさん来られ楽しい懇親会になりました。『ごえん』は収容人数50人で、今後はそれ以上入るということでヒルトップリゾート福岡で開催することにいたしました。

2025年10月6日月曜日にヒルトップリゾート福岡(ガーデンブラスリー)にて第6支部地域交流会を開催しました。この日は十五夜「中秋の名月」にあたり、秋の美しい月を観賞しながら、開放感あふれるガーデンブラスリーにて絶景を味わい、美酒美食に酔いしれ、初参加5名の方々を含む56名の参加者で交流を図り楽しい時を過ごしました。『ごえん』から始まったご縁をもっと繋げて行き、来年は第6支部100人の集い開催計画!!

I feel a connection with you. 「私はあなたとのご縁を感じます」をサブテーマに、ご縁に感謝して“第6支部”発信して参ります。

(執筆:第6支部長 内野 慎太郎)



# 交流会

2025年  
9月11日

## 第12支部 会員交流会開催

時間：19時00分～21時00分 会場：エスカイヤクラブ博多店

2025年9月11日（木） エスカイヤクラブ博多店にて第12支部会員交流会を開催しました。

日頃なかなか顔を合わせないメンバーが集まり、楽しそうなお話を繰り広げられている様子を見てるとやはり人と人が直接交流する事の大切さを痛感させられます。

エスカイヤクラブは大同生命さんが会員ということでとても景色の良い席をキープしていただき、非日常の空間の中お話しも弾んだ様子で、あっという間の2時間でした。

今後も第12支部内での交流を大切にして会員増強に力を入れたいと思います。

（執筆：第12支部 副支部長 大野 貴美）



2025年  
10月16日

## 女性部会 バス研修 ～陸上自衛隊北熊本駐屯地

時間：7時30分～17時30分 会場：陸上自衛隊北熊本駐屯地

10月16日 女性部会12名でバス研修を行い北熊本駐屯地を訪問しました。

初めに自衛隊の任務や活動内容について説明を受け、国防だけではなく、防災派遣など日常生活を支える重要な役割を担っておられることを学びました。

昼食には、実際に自衛隊の皆様が食べている昼食をいただき、雰囲気も感じながら楽しい時間を過ごしました。

その後ヘリコプターを間近で見学し、実際に搭乗体験もさせていただきました。自衛隊の皆様のおかげで、安心・安全な社会が支えられていることを改めて実感いたしました。

今回の研修を通じ、私たち一人ひとり防災意識を高め、地域の為にできることを考えるよい機会となりました。

（執筆：女性部会 副部会長 矢野 恵美）



給与・会計担当の方 必見!!

# 使ってみたら**便利**です！ キャッシュレス納付！

## キャッシュレス納付 3大メリット!!

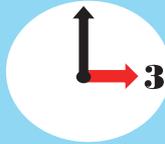
### メリット1

お出かけ不要！  
待ち時間なし！



### メリット2

15時過ぎても  
大丈夫！



### メリット3

操作は、  
簡単・明快！



## あなたに適したキャッシュレス納付が選べます

### ダイレクト納付

即時（又は指定した期日）に、届出口座から  
振替により納付する方法

納付日を指定できる  
**唯一**の納付方法

Direct

### インターネットバンキング

インターネットバンキング  
口座等から納付する方法

口座があれば  
**即**利用可能

Internet  
Banking

### 振替納税 ※個人の方のみ利用可能

Direct Debit

### スマホアプリ納付

App

### クレジットカード納付

Credit

各キャッシュレス納付の  
詳細はコチラ

(福岡局HP) →



ダイレクト納付の詳細はコチラ

**操作マニュアル**もあります!!

(福岡局HP) →



**イキオシ!!**

特に **源泉所得税** は、キャッシュレスがオススメ!!

どなたでも利用可能な **体験コーナー** あります!!  
まずは気軽に体験してみませんか?



(e-Tax HP)



住民税をはじめとする地方税も

eLTAXでキャッシュレス!!



(eLTAX HP)

## 法人会会員のみなさま

私たちが、公益社団法人福岡中部法人会 福利厚生制度を担当させていただいている「大同生命の推進員」です。  
 新商品、重度がん保障Jタイプを含めた「トータル保障で」  
 会員の皆様をお守りいたします！



※推進員18名在籍(2025. 11. 1時点)

**DAIDO** 大同生命保険株式会社  
 T&D 保険グループ

福岡支社 第三営業課  
 〒810-0002福岡市中央区西中洲12番33号  
 TEL:092-711-9386



# Business Guard



企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

会員企業をサポートする  
 AIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償	<b>ハイパー任意労災</b> (業務災害総合保険)
会社で入る医療補償	<b>ハイパーメディカル</b> (業務災害総合保険・メディカル特約)
初期のご相談から賠償金対応まで。 労務・雇用トラブルに備える	<b>スマートプロテクト</b> (総合事業者保険)
地域社会に貢献する	<b>ビジネスガードAUTO</b> (法人会の自動車保険)
企業向け第三者賠償責任保険	<b>オールスターズ ALL STARS</b> (事業賠償・費用総合保険)
火災と地震災害に備える	<b>プロパティガード+企業地震保険</b> (企業財産保険・財物損害補償特約・地震・噴火危険補償特約等)
個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応	<b>情報漏えいガード</b> (個人情報漏洩保険)
役員個人を取り巻く 各種訴訟リスクに備える	<b>MRP保険</b> (マネジメントリスクプロテクション保険)
海外進出企業向けサポートプラン	<b>ワールドリスク WorldRisk</b>

**AIG 損害保険株式会社**  
 URL:<https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先  
**福岡支店** 〒810-0041 福岡市中央区大名 2-4-35 AIG 福岡ビル  
 TEL. 092-718-7000 FAX. 092-751-8001  
 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。(22-073003)

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも集団扱の割安な保険料でご契約いただけます。

## がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで一人ひとりに最適ながん保険

幅広い  
保障

アフラックの  
よりそうがん相談  
サポート<sup>(※1)</sup>

がん治療だけでなく、がんの検診後の精密検査<sup>(※2)</sup>、診断前の通院、治療から治療後の生活サポートまで、幅広くがんに対する備えを提供します。

専門知識を持ったよりそうがん相談サポーターがあなたの不安や悩みを傾聴し、適切にサポートします。

(※1) アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。よりそうがん相談サポートおよび案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ (<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>) をご確認ください。

(※2) 所定の支払事由に該当した場合

保障と相談サポートで

あなたによりそう  
がん保険  
ミライト



◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

「生きる」を創る。

**Aflac アフラック**

福岡総合支社 〒812-0018 福岡市博多区住吉 1-2-25  
キャナルシティ・ビジネスセンタービル 10 階

法人会専用フリーダイヤル **0120-876-505**

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

引受  
保険  
会社

資料請求は  
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



**No.1**

アフラック  
がん保険  
契約件数

各社の統合報告書などに基づくアフラック調べ(2024年3月時点)

法人会がん保険制度  
公認財団法人  
全国法人会連合

P24246 AFアツ課-2024-0543 12月26日

法人会会員の皆さまへ

三井住友海上火災保険株式会社

# 法人会 貸倒保証制度が 皆様の攻めの経営をサポートします!



与信管理を**貸倒保証制度**へアウトソーシングすることで、経営者の皆様は与信管理の心配から解放されます!

## お見積はカンタン

無記名包括  
プラン

まずは「売上高」と「業種」をご申告ください。

全お取引先を包括して補償対象とする「無記名包括プラン」で保険料を計算し、ご案内します。

無記名包括プランは保険期間中のお取引先の追加・削除の変更手続きが不要です。

記名  
プラン

補償対象のお取引先の選定条件によって保険料を抑えることができます。

専用の見積依頼書にお取引先と債権残高等をご記載ください。

「記名プラン」にて補償対象を絞ることで保険料を抑えることができます。

お問合せ先

〈取引代理店〉

お近くの代理店へ  
お問い合わせください

〈引受保険会社〉

三井住友海上火災保険(株)  
福岡支店 法人営業第三課  
TEL:092-722-6087

新サービスがスタート！

# 法人会の 「ビジネス・マッチング」

(アメリカン・エクスプレス提供)



## 新サービス「ビジネス・マッチング」の特長



ビジネス・パートナーの発掘や新規開拓などをサポートする法人会の新たな会員サービス



法人会会員同士のみならず、日本全国の様々な業種の企業とつながる機会を創出



登録料、利用料、対面イベント参加費など、すべてが無料



新規開拓も人脈づくりもすべて無料！

詳しくはこちら



## 強い子に育て、丙午生まれ

フリーランスライター 藤木 順平

2026年は「午(うま)年」。難しくいえば「丙午(ひのえうま)」の年である。甲・乙・丙…の十干(じっかん)と子・丑(うし)・寅(とら)…の十二支を組み合わせた「十干十二支」だが、10と12の最小公倍数は60。そのため、丙午は60年に一度やってくる。

なぜ世間はこの年を注目するのか。「丙午の年に生まれた『女性』は気性が激しく、夫の寿命を縮める」とか。いや、これはセクハラではなく、昔からの迷信のひとつなのだ。そのため「もし、女の子が生まれたら…」という心配から「生み控え」が起こる。前回の丙午、1966年の出生率は前年より25%ほど下がったというデータがあるほどだ。

子どもを持ちたいと願っているお二人さん。まさか、いまどきこんな迷信を信じないでしょうね。少子化問題は国是として取り組まねばならない問題なのです。午年生まれは、火の性質を持って、エネルギーで行動力がある。おまけに、男女問わず、周囲に強い印象を与える…と、手元の資料に書いてある。強くて良い子に育つようだ。

「夫の寿命を縮めるくらいだから、周囲に強い印象を与える」だって？ それは言わないお約束！

【筆者紹介】藤木順平(ふじき・じゅんぺい)フリーランスライター。日本笑い学会会員。